

プレスリリース

オーレックが熊本地震被災地復興ボランティアを実施 (7/6 熊本県阿蘇郡西原村にて)

『草と共に生きる』をブランドコンセプトに掲げる、歩行型・乗用型草刈機の国内トップシェアメーカー（株）オーレック（福岡県八女郡、代表取締役社長今村健二）は、公益財団法人オイスカインターナショナル（<http://www.oisca.org/>）とともに、熊本地震にて甚大な被害を受けた熊本地震の被災地にて草刈機を活用し草刈ボランティアを行い、復興支援を行っています。

7/6、西原村の俵山交流館萌の里における草刈では、オイスカインターナショナルから多数の農業研修生（7/6は、カンボジア、フィリピン、パプアニューギニア、チベットからの研修生）が参加し、オーレック社員と一丸となって被災地復興に取り組みました。



【被災地の現状】

今回の地震は農業・観光立県である熊本を直撃し、未だに倒壊した家屋が取り残され、道路も通行止めが続いています。被災者は仮設住宅や避難所での生活を余儀なくされ、県外の親類を頼り避難している人々もあり、これまで地域住民が協力して担ってきた共有地等の草刈が手つかずの状態となっています。

草刈を放置すると、

- ①病虫害の発生
- ②安全な交通環境の阻害
- ③獣害被害の増加
- ④景観の悪化
- ⑤土手や堤防の崩壊など自然災害の増加

を招きます。



【今後の予定】

オーレックは引き続き、公益財団法人オイスカインターナショナルとともに、被災地にて草刈ボランティアを予定しております。

2016年7月22日（金）

7月26日（火） ※8月以降の日程は現在調整中のため、お問い合わせください。

オーレックは、農業と地域社会と共に歩んできた会社として、復興・支援に取り組んでまいります。被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

【株式会社 オーレック 会社概要】

- ・ 創業 : 1948 年 (昭和 23 年) 10 月
- ・ 本社所在地 : 福岡県八女郡広川町日吉 548-22
- ・ 代表者名 : 代表取締役社長 今村健二
- ・ 従業員数 : 277 名 (2016 年 6 月)
- ・ 売上高 : 107 億 (2015 年 6 月)
- ・ 主要事業 : 緑地管理機、農業機械製造販売、健康事業、IT 事業、花粉事業など
- ・ Web サイト : <http://www.orec-jp.com>

▼掲載・取材に関するお問い合わせ先▼

株式会社 オーレック ブランディング広報グループ

担当 : 関雅文 中村裕佳

(TEL : 0943-32-5072、FAX : 0943-32-6551)

m.seki@orec-jp.com y.nakamura@orec-jp.com